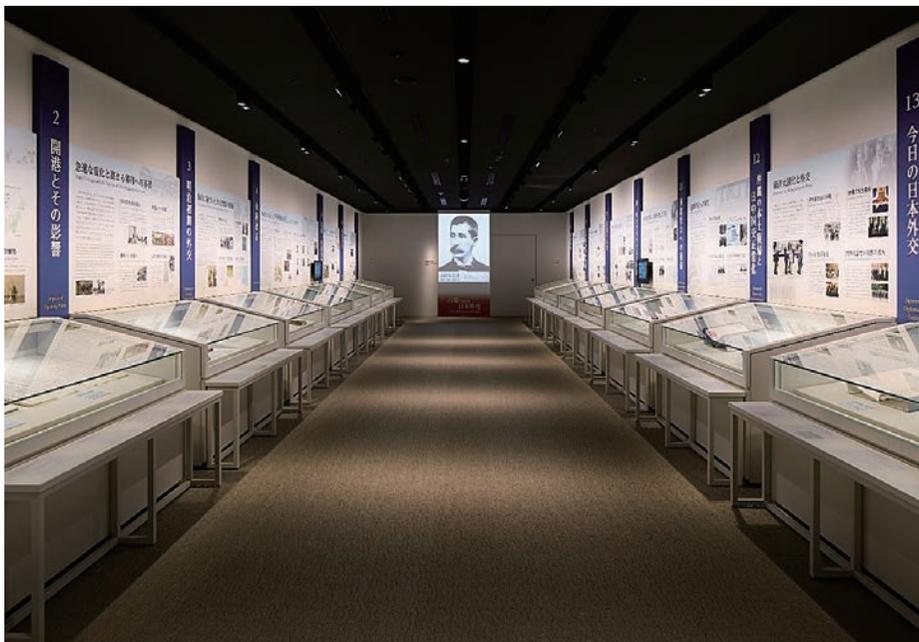




麻布台ヒルズ・外交史料館新展示室
開室式



常設展示室



企画展示室

麻布台ヒルズ・外交史料館新展示室の開室

二〇二四（令和六）年四月八日、外交史料館本館に隣接する麻布台ヒルズ森JPタワー五階に外交史料館新展示室がリニューアルオープンした。一般公開に先立ち、四月五日に上川陽子外務大臣主宰による新展示室の開室式が執り行われ、関係者に対する内覧会が行われた。新展示室は常設展示室と企画展示室等で構成され、旧展示室に対して面積比で約一・五倍となった。

常設展示室では、主要な条約書等の幕末から今世紀までの史料を時代順に紹介する。従来の展示方式を踏襲しつつ、各時代の重要テーマを項目名とする柱を展示ケースの隣に立てたり、写真や地図等を用いた展示史料の歴史的背景を解説するパネルや映像解説を設置したりするなど、見学者の理解を深める工夫を凝らした。

企画展示室では、周年行事の機会等に、当該事案に関連する原本史料を期間限定で展示する。新展示室最初の企画展示として、「日英通商航海条約―陸奥宗光と条約改正―」を開催した。企画展示を行う時期以外には、準常設展示的な性格の展示として、吉田茂元内閣総理大臣関係資料、条約締結プロセス、日本国旅券の歩み、杉原千畝関係史料などを展示している。

新展示室開室の概要と企画展示の詳細は、本誌関連記事を参照いただきたい。